

浅羽東地区

構成自治会連合会:浅羽東



桜並木や星空が美しい、自然景観に恵まれた地区で、教育・歴史文化を地域で大事に守っています。地域のつながりで交通・防災活動を推進し、安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいます。

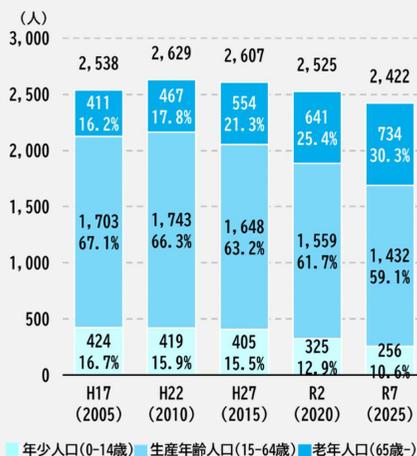
現状 (SWOT 分析「強み」から)

1. 桜並木やめだか池、田んぼなど自然が豊かです。渡り鳥が来ることや、星がきれいに見えることなど、静かで住みやすい地域です。
2. 幼稚園から中学校まで教育施設が近く、子育てがしやすい環境が整っています。
3. 幹線道路が通っており、通勤・通学や市内へのアクセスがスムーズです。
4. 高齢者等の移動を支援する地域協働運行バス「めだか号」が運行しています。
5. 稚児流鏝馬などの伝統行事が残っており、風土に歴史があります。
6. 近隣住民とのつながりが深く、祭りや地域活動を通じて交流が活発です。
7. 防災意識が高く、安心して暮らせるよう取り組んでいます。
8. 平坦な地形で、ウォーキングやサイクリングに適しています。

課題 (SWOT 分析「弱み」から)

1. 民間バス路線の廃止により駅からの公共交通機関がなく、車がないと買い物や移動が不便です。
2. 高齢者の増加と子どもの減少、進学や就職による若者の流出のため、地域活力の維持が課題です。
3. 若者や子どもが集まれる場所が少なく、クラブ活動や遊び場が足りないとの声があります。
4. 草刈りや排水路の清掃などの地域活動が多い一方、担い手が不足しています。
5. 空き家の増加や河川に不法投棄されたゴミが目立つなど、景観がよくないところがあります。
6. 津波や液状化のリスクのほか、街灯が少ないことが安全面で懸念されます。
7. 商業施設や飲食店が少ないほか、観光地やシンボル、名物がないという課題があります。

人口推移



まちづくりの方針図



スローガン 目指すまちの姿

恵まれた自然と歴史を活かし、
世代を超えて交流する元気なまち

まちづくりの推進方針

1. 歴史・文化資源を活かした、にぎわいのあるまちづくり
地域の名刹や郷土の偉人などの歴史資源を再発見・発信し、にぎわいのあるまちを目指します。
2. 恵まれた自然を活かし、活気と交流のあるまちづくり
田んぼや畑などの自然環境を活かし、人が集い、幅広い世代が交流できる活気あるまちを目指します。

地域内の取組

まちづくり協議会主導

- めだか公園を活用した地域づくり (めだか、ホテル、昆虫、野鳥、ピオトープなど)
- 田畑を活かした地域イベントの開催 (写真コンテスト、バードウォッチング、田んぼアート、農業体験、運動会など)
- コミュニティセンターのイベント時に地場産品販売などによる地域活性化
- 周辺地域を含めたウォーキングの推進 (近隣地域、名刹・古刹巡り、ナイトウォークなど)
- 外国人との多文化共生 (外国籍市民との交流会の開催など)

- 地域協働運行バス「めだか号」の利用促進
- コミュニティセンターを防災対策が整った場所とし、子どもの遊べる・集まれる場所へ
- 浅羽佐喜太郎公の顕彰や後世に伝えていく取組

行政主導

- ◇ 地域協働運行バス事業
- ◇ 多目的運動広場維持管理事業
- ◇ アクアパークあさば耐震等整備事業
- ◇ 草木回収事業

○ まちづくり協議会が主導する取組 □ 協働による取組 ◇ 行政が主導する取組

地域のみなさんの声 (取組を進める上で参考となる意見など)

- 桜並木のライトアップや写真映えるスポットを増やしてはどうか。
- 夜間に練習したくてもナイター設備がある施設が少ない。子どもたちの将来につなげるために、新しい発想でナイター設備を検討してほしい。
- 季節に応じた花を植えて緑化推進をしたり、植樹活動を行いたい。
- 猛暑日は、体育の授業が運動場では出来ない。体育館にエアコンの導入を検討してほしい。
- スポーツ大会の開催を通じて、他地区との交流を促進したい。
- 買い物や通院などをサポートしてくれる生活支援ネットワークをもっとPRした方がよい。
- 袋井市の偉人である、浅羽佐喜太郎(ベトナム)や鳥居信平(台湾)等を活用し、外国人との交流をしていきたい。
- 浅羽地区には屋外に子どもが集まる場所や自然があるので、もっと活用した方がよい。
- SNS等を利用して、広域で田園地帯の良さをPRしたり、田んぼでどろんこ運動会などができたら楽しそう。
- 昼は野鳥(バードウォッチング)、夜は星空を上手に情報発信すれば、地域外の人が集まるのではないかな。